



電話 0967-3210881

発行 坂梨会
企画広報課

安全安心な観光を！

阿蘇山上救急派遣看護師

阿蘇の代名詞「阿蘇山」。現在も活動を続けている活火山として有名です。実はその阿蘇山上に365日、当院の看護師を救急看護師として阿蘇市の依頼により派遣しています。

活火山は時にガスを発生させるためそれによって体調を崩される方、足場が悪い箇所があるため転んでけがをされる方もおられます。そんな時、応急処置や救急隊への連絡等を担っているのが当院より派遣している看護師です。

看護師の1日は8時30分にガスの状況を監視小屋に確認に行くことから始まります。状況により規制がかかる場合もあります。規制指示がない限りロープウェイ乗り場の横にある救護所（写真・上から2番目）にて待機となります。ま



救護室



救護室にて待機する看護師



血圧を測っている様子

た、ガスの情報はトランシーバーにて随時入ってくるようになっており、それによって看護師も対応することになります。

その後、救護所の掃除や物品およびAED（自動体外式除細動器）作動確認などをを行います。処置で多いのは傷や咳き込み、車酔いで、その他に車イスの貸し出しも管理しており、多くの方が利用されています。業務終了は夕方6時で、観光の方が全員下山されてから業務終了となります。

市が看護師を派遣する目的は、安心して観光を楽しんでいただく無事に下山していただくためです。実際に業務を行っている派遣看護師は「せっかく阿蘇に来ていただいたのだから、安心して観光が

できるようなお手伝いをしたいという思いで業務を行っています。」と話していました。また大変なことを聞いたところ「一番大変なのは、冬の寒さです。山上の寒さは段違いに厳しく、自分の体調も整えておかなければならないので、体調管理には人一倍注意しています。」とも話していました。しかし、その看護師の表情はやる気に満ち溢れていてやりがいを感じているのがこちらにも伝わってきました。

当院が、雄大な阿蘇山に抱かれている病院として何かお手伝いできればと思いい看護師の派遣を始めて早4年。これから観光客の方、そして阿蘇市のためにこの事業に積極的に取り組んでいきます。

西村総師長より

地域貢献の一環になればと、平成18年からお引き受けしました。

物品や救護室の準備、救急処置教育を行い、どうにか4年間対応する事ができました。

その間、救急車の要請や行方不明者の捜索をしたり、AEDを使って対応した場面もあり、山上ナースが日々活躍しています。

これからも阿蘇山上の安心・安全のため貢献できればと思っております。



楽しく運動 体いきいき

第3回 妊婦さんとノルディックウォーキング

5月9日（日）に阿蘇市の運動公園「あびか」にて当院主催の「第3回 妊婦さんとノルディックウォーキング」が開催されました。当日は風はあるものちようど良い運動日和で、妊婦さんやそのご家族様など過去最多の約30名の方にご参加いただきました。

ノルディックウォーキングはポール（杖のようなもの）を使って歩く有酸素運動で、足腰に負担が少なく、妊婦さんでも気軽に行えるのが魅力です。

今回もストレッチから始まり、ポールを使ったゲームや練習で体を温めた後、1.2kmのコースを思いおもいのペースで歩かれました。終了後にはヘルシーでバランスの取れたお弁当を皆で食べ、和やかな雰囲気の中、あつという間に時間が過ぎていきました。

参加した方からも「楽しかった」「また参加したい」などの声をいただき、今後につながるべく、ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございます。（広報課）





ピンクよりグリーンに変わる自然界

< 歯科 >

- ・5月15日(土) 休診
- ・5月22日(土) 休診
- ・5月26日(水) 3歳児健診のため13:30~16:00まで休診
その後再開(午前は12:30まで診療)

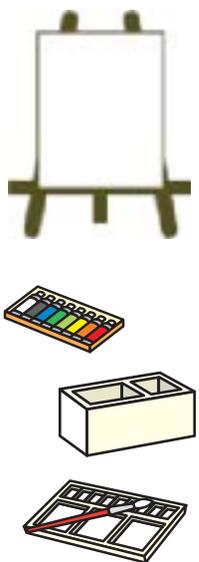
< 小児科 >

- ・5月18日(火) 学校健診のため13:30~休診、戻り次第再開
- ・5月20日(木) 学校健診のため13:30~休診、戻り次第再開
- ・5月27日(木) 健診のため15:30~休診、戻り次第再開

< 耳鼻咽喉科 >

- ・6月5日(土) 8:30~15:00まで受付

休診等の診療案内



5月12日は「看護の日」です。看護の日は高齢社会を支えていくためには、看護の心・ケアの心・助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要ということ、こうした心を老若男女を問わず誰もが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により平成2年に制定されました。

メインテーマは「看護の心をみんなの心に」ということで、気軽に看護にふれていただける楽しい行事が、全国各地で行われます。

それに合わせ当院でも、外来待合などにて作品展を開催しています。外来患者様や入院患者様のご家族などからお寄せいただきました作品の数々が展示してあります。

ご来院の際には、ぜひご鑑賞ください。

毎年恒例
看護の日作品展
開催

熊本県の広報誌に

掲載されました



(←見開き1ページにて紹介されました)

熊本県が各企業に配布している広報誌「くまもと ワーク・ライフ・バランス」に坂梨会の取り組みが紹介されました。ワーク・ライフ・バランスとは、子育て中の職員が仕事と家庭を両立しやすい仕組みのことをいいます。

今回はその取り組みが認められ、県下の企業にも広まっていけばということを取り上げられました。特に今回は、病院リハビリに勤務している沖本作業療法士に体験談などを語ってもらいました。

坂梨会ではこれからも働きやすい環境そして仕組みづくりに取り組んでいきます。

ありがとうございます

北黒川にお住まいの江藤マサ子様より、手作りのおじゃめ50個をいただきました。江藤様の温かい善意に感謝の気持ちでいっぱいです。

いただきましたおじゃめは、病院リハビリにて大切に使用させていただきます。

本当にありがとうございました。

(写真はリハビリスタッフです。)



編集後記

夏のように暑い日があったかと思えば、逆に冷え込む日もあり体調管理が本当に難しいですね。特に5、6月は五月病があるように精神的にもリズムを崩しやすい時期です。食事や睡眠をしっかり取りストレスを溜めない生活を心がけていきましょう。

(広報課)